



# みはる



笑顔いっぱい(心)知恵いっぱい(頭)元気いっぱい(体)

↑本校HP

発行日 令和8年9月1日(火) 校長 井原 紳二

## 【みはる台小 2学期始業式 9月1日】

### 元気な声が戻ってきました！

長い夏休みを終え、子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。今年の夏休みは「R8熊本地震」、千葉・石川・富山・福井等、線状降水帯による「大雨災害」と、災害に関するニュースが数多く報道された夏だったような気がします。そんな中ではありますが、スポーツ界での明るい話題として、「Jリーグ新シーズンでのVファーレン長崎の開幕戦勝利や「全国高校野球」での長崎日大高校の活躍、「メジャーリーグ（大谷 翔平選手 他 日本人選手）」の話題、そして「バレーボール」「バスケットボール」などのスポーツの話題で、盛り上がった夏でした。

8月9日「長崎原爆の日」、8月15日「終戦」と、戦後81年、「平和について考える夏」であったと思います。昨年と同様ですが「猛暑」から「酷暑」という言葉もニュースの中に多く見られた夏でした。

気象庁からは「熱中症警戒アラート」が毎日のように発表されました。「気温が40℃!!」「体温よりも気温が高い」というのは、やはり異常気象と言わざるを得ない状況です。私たちの子供のころとは「暑さ」が違います。「熱中症で搬送」という記事は毎日のように報道されていました。「猛暑」のための「外出注意喚起」「活動制限」が行われるくらい、暑さが災いした夏休みとなっていたようです。地震で被災された熊本の方々、また、「線状降水帯」で浸水した方々、被害に遭われた方々や地域の早い復興を願っております。これから少しずつではありますが、暑さも次第に収まり、何をするにも適した時期を迎えていきます。子供たちの学習活動もいろんなことにチャレンジしていきたいと思います。

2学期もこれまで以上に保護者並びに地域の皆様方の御理解と御支援をよろしくお願い申し上げます。

さて、本日の始業式の校長講話では、「準備」「構え」ということをテーマに話をしました。実り多き2学期にするためには「いい準備」をすることが大事だと子供たちに話しました。「やってよかった」「またやりたい」という達成感や満足感を味わうためにも日々の生活の中で「いい準備」「そのための構え」をさせていきたいと思います。

1学期同様、「生きて働く言語力」の育成と「コミュニケーション能力」の育成につきましては続けて参ります。学習活動の中で、積極的に他者と「交わる」機会を意図的・計画的に設定して子供たちを鍛えて参りますので、これからも皆様方の御協力を賜りますようお願いいたします。

## 【心の中に 平和を願う「灯」を！】

8月9日の全校登校日は「平和集会」をメインに行いました。司会は総務委員会の児童が校内放送で行い、各学年の発表は事前に録画したものを、各教室で鑑賞しました。また、校長からの話もリモートで行いました。11時2分に、原爆で亡くなられた方々の御冥福を祈り、黙とうを捧げました。

その時の様子は、学校ホームページのみはるっ子ブログで御覧ください。（見られていない方は、御確認ください。）各地でまだ終結していない戦争が続いています。戦争の拡大に伴う核戦争発生の恐怖とともに、日本も戦争に巻き込まれる恐れがあることも子供たちに伝えました。「力で戦う」よりも「言葉で話し合う」ことの方が何百倍も大切であるということをこれからも伝え続けます。子供たちの心の中に、いつまでも平和を願う灯がかがやき続きますように。



## 【下校するときの子供たちの顔で勝負したい！】

私たちみはる台小学校の教職員は、下校するときの子供たちの顔で勝負したいと思います。「今日学校で、こんなことができるようになったの!」「今日学校でね、こんなことをがんばったの!」と輝く笑顔で話し始める子供たち!こんな子供たちを育むみはる台小学校をつくりたいと思っています。

もちろん、無責任に誉めることはしません。子供たちに迎合するのではなく、「本当に良いところを誉める。」「本当にがんばっているところを誉める。」その為に、「できるように『がんばらせる!』、できるように『鍛える!』」ことに力を注ぎます。御家庭におかれましても、学校での様子をたくさん聞いてあげてください。そして、たくさん認めてあげてください。

## 【2学期スタート時の子供たち・学校の様子】



各教室に書かれた、先生方からのウェルカムメッセージ



子供たちの登校の様子です。久しぶりの友達と楽しそうに会話をしながら登校していました。



夏休みの作品でしょう。!(^^)! 手にはたくさんの荷物を持っていましたね。



始業式は、各教室で行いました。暑さ対策のため、校長講話や児童代表の言葉はオンラインで(＃^．＃)



2学期も学校で社会性を育て、きらきらと輝く瞳・笑顔のみはるっ子になるよう、指導してまいります。